

# 自由が丘写すわーるのご報告

## 1. 目的・実施概要

- 「自由が丘未来ビジョン」では、駅前と周辺を安全と楽しさでつなぐ、歩行者を主役とした「**楽歩（らっぽ）環境**」をつくりだすことを目標のひとつに掲げ、「**日本一座れる場所が多いまち**」や「**歩行者がふと足を止めて、時間を楽しむまち**」を目指すこととしています。
- その取組一環として、駅前広場を活用したイベント『自由が丘写すわーる』を実施しました。
- 『自由が丘 写すわーる』では、“居心地が良く座りたくなる場所”や“歩行者がふと足を止めて、時間を楽しむまち”の写真を撮ることでまちの魅力を再確認するとともに、駅前広場のタクシープールを人が集まり主役となる場として活用することで、人々が憩い、交流する機会を創出することを試みました。

### 実施概要

- 実施日：令和6年3月17日（日）
- 実施時間：13:00～17:00
- 実施場所：自由が丘駅前広場
- 天気：晴れ
- 気温：21℃
- 最大風速：8.0m/s



## 2. 当日の様子

### ①椅子・ベンチを並べて、駅前広場を人々が憩い、交流する場としました

- 駅前広場にベンチ 20 脚、ディレクターズチェア 16 脚を設置しました。
- 利用者の滞在時間は 5 分～2 時間程度で、のべ 250 名程度の利用が見受けられました。



### ②事前募集した『居心地が良く座りたくなる場所』をフォトブックとして展示しました

- 3月1日～13日にかけて『居心地が良く座りたくなる場所』を募集し、計 55 枚の投稿がありました。
- 投稿にご協力いただきありがとうございました。
- 投稿いただいた写真をフォトブックとしてまとめて、ベンチに設置しました。



### ③地元写真専門店による写真撮影ワークショップを実施しました

- 冒頭で、地元写真専門店によるフィルムカメラの撮影方法等のレクチャーを受けてもらったのち、各自まちなかを巡って写真撮影してもらいました。
- 撮影後は即日現像した写真を共有しながら参加者同士で交流（表彰式）しました。

[タイムスケジュール]

- 13:00～13:30 写真の撮り方や対象範囲等をレクチャー
- 13:30～15:00 まちを歩いて写真撮影（各自実施）
- 15:00～17:00 駅前広場で懇談・写真プリント



### ④押しチャリの啓発をしました

- 立て看板に押しチャリ啓発のロゴを掲示するとともに、押しチャリへのご協力の声かけを実施しました。



## 3. 当日いただいたご意見

- ・良い取組であり、待ち合わせや散歩途中の休憩に良い。
- ・毎週やらないのはもったいない。日本一座れる場所が多い街を目指すのはとても良い。
- ・案内が出ていないため、座って良いのか分らなかった。
- ・人工芝を敷いていないと、タクシーの駐車マスが見えるため、歩行者天国であっても車のための空間に見えてしまう。そのため、路面にアートやストリートプリント等を施し、真ん中を歩きたくなる、滞在したくなるような工夫ができないか。
- ・押しチャリについて、スタッフが声をかけるのではなく、自主的に気付いてもらえるような工夫（入口となる部分の通行できる幅を狭めて押しチャリロゴを掲示する、押しチャリロゴをプリントしたパーカーをスタッフが着用する等）が必要である。

